

生徒意識調査の結果分析(1年)

【 数値が特に良かった項目 】

	調査の項目	分析と改善に向けた具体的取り組み事項
①	(5) 将来の夢や目標をもっている。	<p>(2)で、「そう思う」という回答が県平均を大きく下回った。教科担任制に変わり、小学校の授業形態とは大きく変わったので、戸惑いもあったと思われる。これまで、授業は「立腰」等、学習習慣の定着を図ってきた結果、比較的落ち着いて授業ができていていると思う。</p> <p>予習・復習を「している」「どちらかといえばしている」という回答が、県平均より少なかったが、自学ノートによる学習が定着してきており、ずいぶん改善されているのではないかとと思う。</p> <p>一方、数学は好きだという生徒は県平均を大きく上回るが、(45)(46)で「当てはまる」とした生徒は、県平均を大きく下回る。当該教科が「好き」でも、その学習は表面的なものにとどまっており、物事の本質を学習しようとする生徒が少ないように思われる。国語や社会においても同じ傾向があり、他教科でも似たような状況であろうと推察される。</p> <p>しかし、「将来の夢や目標をもっている」という生徒が多いので、それを目ざして頑張ることができるだろうし、「読書が好き」な生徒も多いので、自分で興味をもって学習することも可能であろう。</p> <p>今後とも望ましい学習習慣を身につけるとともに、夢の実現に向かって努力させたい。</p>
②	(20) 授業で扱うノートには、学習の目標とまとめを書いている。	
③	(23)(24) 数学・理科の勉強は好きだ。	
④	(36) 読書は好きだ。	
⑤	(56) 電子黒板やパソコンを使った授業を受けるのは楽しんだ。	

【 数値が特に悪かった項目 】

	調査の項目	分析と改善に向けた具体的取り組み事項
①	(2) 学校では落ち着いて勉強することができていると思う。	<p>(2)で、「そう思う」という回答が県平均を大きく下回った。教科担任制に変わり、小学校の授業形態とは大きく変わったので、戸惑いもあったと思われる。これまで、授業は「立腰」等、学習習慣の定着を図ってきた結果、比較的落ち着いて授業ができていていると思う。</p> <p>予習・復習を「している」「どちらかといえばしている」という回答が、県平均より少なかったが、自学ノートによる学習が定着してきており、ずいぶん改善されているのではないかとと思う。</p> <p>一方、数学は好きだという生徒は県平均を大きく上回るが、(45)(46)で「当てはまる」とした生徒は、県平均を大きく下回る。当該教科が「好き」でも、その学習は表面的なものにとどまっており、物事の本質を学習しようとする生徒が少ないように思われる。国語や社会においても同じ傾向があり、他教科でも似たような状況であろうと推察される。</p> <p>しかし、「将来の夢や目標をもっている」という生徒が多いので、それを目ざして頑張ることができるだろうし、「読書が好き」な生徒も多いので、自分で興味をもって学習することも可能であろう。</p> <p>今後とも望ましい学習習慣を身につけるとともに、夢の実現に向かって努力させたい。</p>
②	(13)(14) 学校の授業の予習・復習をしている。	
③	(39) 国語の授業で意見などを発表するとき、うまく伝えるように話の組み立てを工夫している。	
④	(41) 社会の授業で、自分が調べたり、考えたりすることがはっきりわかって学習している。	
⑤	(45) 数学の授業で、公式や決まりを習うとき、その根拠を理解するようにしている。 (46) 数学の授業で、問題の解き方や考え方がわかるようにノートに書いている。	

生徒意識調査の結果分析(2年)

【 数値が特に高かった項目 】

	調査の項目	分析と改善に向けた具体的取り組み事項
①	(3) 友達に会うのは楽しいと思う。	<p>授業に関心をもてるようになってきた。また、数学においては、意欲が高まった。引き続き生徒の興味・関心を高める手立てをとっていきたいと考える。</p> <p>「朝食を食べている」の数値は高いが、全く食べない生徒も出てきており、基本的な生活習慣の定着を図ることが必要である。</p> <p>就寝時間が遅い割には、家庭学習の時間が短い。携帯電話やスマホでのやり取り、ゲームなどの時間がかかり多く、睡眠時間の減少で寝不足になり、家庭学習の時間も少なくなっている。家庭学習の習慣化ができるような取り組みを今後も行っていきたい。</p>
②	(57) 朝食を毎日食べている。	
③	(46) 数学の授業で、問題の解き方や考え方がわかるようにノートを書いている。	
④	(33) 数学の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つ。	
⑤	(20) 授業で扱うノートには、学習の目標(めあて・ねらい)とまとめを書いていると思う。	

【 数値が特に低かった項目 】

	調査の項目	分析と改善に向けた具体的取り組み事項
①	(7) 土曜日や日曜日など学校が休みの日に、1日当たりどれくらいの時間、勉強しますか。	<p>授業に関心をもてるようになってきた。また、数学においては、意欲が高まった。引き続き生徒の興味・関心を高める手立てをとっていきたいと考える。</p> <p>「朝食を食べている」の数値は高いが、全く食べない生徒も出てきており、基本的な生活習慣の定着を図ることが必要である。</p> <p>就寝時間が遅い割には、家庭学習の時間が短い。携帯電話やスマホでのやり取り、ゲームなどの時間がかかり多く、睡眠時間の減少で寝不足になり、家庭学習の時間も少なくなっている。家庭学習の習慣化ができるような取り組みを今後も行っていきたい。</p>
②	(58) 普段(月曜日から金曜日)、何時ごろに寝ますか？	
③	(6) 学校の授業時間以外に、普段、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか？	
④	(63) 昼休みや放課後、学校が休みの日に本を読んだり、図書室や地域の図書館にどれくらい行きますか？	
⑤	(60) 普段1日当たりどれくらいの時間、テレビゲームをしますか？	

生徒意識調査の結果分析(3年)

【 数値が特に高かった項目 】

	調査の項目	分析と改善に向けた具体的取り組み事項
①	(9) 将来の夢や目標を持っている。	<p>多くの生徒が、授業の中でその時間のめあてが示されていたと答えており、ゴールを意識しながら授業に臨むことができていると考えられる。特に数学に関する調査内容について肯定的な答えが多く、着実にレベルアップして将来につなげたいという意識が感じられる。また、学習塾等を利用している生徒は県平均と比べると少なく、主に学校での授業や毎日の家庭学習をメインにしている生徒が多い。生徒にとって理解しやすい授業づくりや課題の精選を今後も進める必要がある。</p> <p>家庭学習の時間は県平均より短い一方、テレビ視聴や携帯電話の使用時間は長い。特に携帯電話の所持率は県平均を大きく上回り、その使用時間が本来とるべき家庭学習の時間を圧迫しているのではないかと考える。三者面談や各種通信などを利用して、家庭でのルールづくりを呼びかけ、学習時間の確保につなげたい。学校生活では、常に受験生であることの意識を持たせた学習指導や声かけを継続する必要がある。</p>
②	(25) 予習・復習やテスト勉強などの自学自習において、教科書を使いながら学習している。	
③	(28) 好きな授業がある。	
④	(53) 授業の中で目標(めあて・ねらい)が示されていたと思う。	
⑤	(80) 数学の授業で問題の解き方や考え方がわかるようにノートに書いている。	

【 数値が特に低かった項目 】

	調査の項目	分析と改善に向けた具体的取り組み事項
①	(11) 1日どれくらいテレビ、DVDを見るか。	<p>多くの生徒が、授業の中でその時間のめあてが示されていたと答えており、ゴールを意識しながら授業に臨むことができていると考えられる。特に数学に関する調査内容について肯定的な答えが多く、着実にレベルアップして将来につなげたいという意識が感じられる。また、学習塾等を利用している生徒は県平均と比べると少なく、主に学校での授業や毎日の家庭学習をメインにしている生徒が多い。生徒にとって理解しやすい授業づくりや課題の精選を今後も進める必要がある。</p> <p>家庭学習の時間は県平均より短い一方、テレビ視聴や携帯電話の使用時間は長い。特に携帯電話の所持率は県平均を大きく上回り、その使用時間が本来とるべき家庭学習の時間を圧迫しているのではないかと考える。三者面談や各種通信などを利用して、家庭でのルールづくりを呼びかけ、学習時間の確保につなげたい。学校生活では、常に受験生であることの意識を持たせた学習指導や声かけを継続する必要がある。</p>
②	(13) 1日どれくらい携帯、スマホを使うか。(所持率含む)	
③	(14) 授業以外で平日どれくらい勉強するか。(塾等を含む)	
④	(36) 地域のボランティア活動に参加したことがあるか。	
⑤	(52) 授業で発表するときは、自分の考えがうまく伝わるように工夫している。	